

オーディオ実験室収載

演奏会の再現(4)(HP 収載) —演奏会と各種メディアの比較(3)—

1. はじめに

前報(3)に引き続いて、今回も同様に演奏会とその演奏家の CD および NHK の放送録画について演奏会の再現状況を報告します。

2. 演奏会と比較メディア

聴いてきた演奏会と CD と放送録画は次のとおりです。

森麻季のコンサート

研究室日誌 1月 19 日

J.S.バッハ あなたがそばにいたら BWV508

J.S.バッハ／グノー アヴェ・マリア

G.カッチーニ 麗しのアマリッリ

S.ローザ そばにいることは

A.ヴィヴァルディ 来て、いといしい人よ

J.S.バッハ 前奏曲とフーガ ロ短調 BWV544 (オルガンソロ)

A.ストラデッラ 教会のアリア

J.S.バッハ マタイ受難曲 BWV244 より 哀れみ給え、わが神よ 愛ゆえに

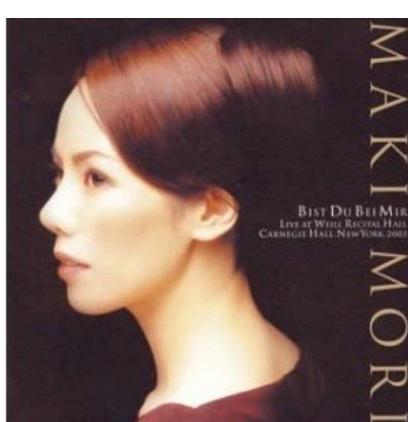
J.S.バッハ 前奏曲とフーガ ホ短調 BWV548 「楔」 (オルガンソロ)

G.F.ヘンデル 歌劇「リナルド」より 涙の流れるままに

G.F.ヘンデル 歌劇「エジプトのジュリオ・チェーザレ」より

つらい運命に涙があふれ

CD1 AVEX AVCL-25005



1. J.S.バッハ あなたがそばにいたら(アンナ・マグダレーナ・バッハの

音楽帖より)

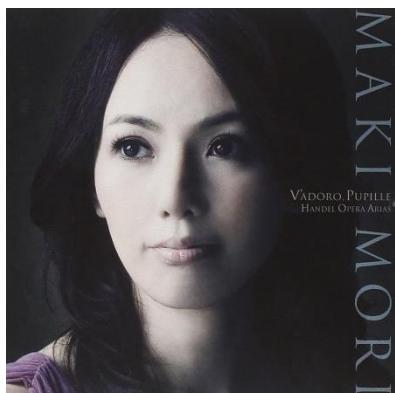
2. G.F.ヘンデル 「大いに喜べ、シオンの娘よ」(メサイア)
3. G.F.ヘンデル 「懐かしい木陰よ(オンブラ・マイ・フ)」(セルセ)
4. G.F.ヘンデル 「涙の流れるままに」(リナルド)
5. G.F.ヘンデル 「つらい運命に涙はあふれ」(エジプトのジュリオ・チェーザレ)
6. G.F.ヘンデル 「嵐の海で難破した小舟は」(エジプトのジュリオ・チェーザレ)
7. G.フォーレ リディア
8. E.ショーソン 蜂すずめ
9. E.W.コルンゴルド 私にとってあなたは
10. D.ミヨー 神様護って下さい
11. J.オッフェンバック 「小鳥はあかしでの木に止まって」(オランピアのアリア)

【ホフマン物語】

12. J.シュトラウス 春の声
13. 山田耕作 からたちの花
14. J.S.バッハ／C.F.グノシー アヴェ・マリア

【録音：2003年5月】

CD2 AVEX AVCL-25477



ヘンデル

1. 「ロデリンダ」～私の愛しい人よ
2. 「ロデリンダ」～影よ、草木よ、悲しき墓よ
3. 「ロデリンダ」～序曲（器楽のみ）
4. 「ロデリンダ」～メヌエット（器楽のみ）
5. 「ガウラのアマディージ」～ああ！無慈悲な人！
6. 「エジプトのジュリオ・チェーザレ」～つらい運命に涙はあふれ
7. 「エジプトのジュリオ・チェーザレ」～麗しき瞳よ
8. シンフォニア～第1楽章（器楽のみ）
9. 「セルセ」 オンブラ・マイ・フ

10. 「アレッサンドロ」～なにかしらまた分からぬ
11. 4声のソナタ～第1楽章（器楽のみ）
12. 4声のソナタ～第2楽章（器楽のみ）
13. 「アタランタ」～愛しい森よ
14. 「リナルド」～勇者として闘ってください
15. 「リナルド」～涙の流れるままに

【録音：2009年9月】

NHK BS3 クラシック倶楽部 2017年10月6日放送 【収録：1月29日】

演奏曲目では、オペラのアリアと日本の歌曲が主体で、コンサートおよびCDと重複するものは、J.S.バッハ／C.F.グノーのアヴェ・マリアのみ

3. 比較メディアの試聴

演奏会の様子は上記の研究室日誌を参照願います。

今回は、DMR-UBZ1の録画を鑑賞しつつ、2枚のCDを再生し、演奏会の様子は記憶を辿って比較していきます。

上記のとおり、NHKの録画では、演奏会やCDと重複するものは1曲しかありませんが、演奏会とCDでは、バッハやヘンデルの曲に重複するものがあります。すなわち、CD1は、演奏会と4曲がかさなっていますし、CD2は、演奏会と2曲がかさなっています。クラシック倶楽部録画は、コンサートおよびCDと重複するものは、J.S.バッハ／C.F.グニーのアヴェ・マリアのみです。

なお、CD1とクラシック倶楽部録画はピアノ伴奏、CD2はアンサンブルの伴奏、演奏会ではオルガンの伴奏でした。

これらの録音、録画や演奏会は、2003年から2020年にわたるものですが、2003年録音のCDでは、さすがに若やいだ声ですが、現在に至るまで透明感のある華やかな声を維持しているのはさすがです。2009年のCDと2017年のクラシック倶楽部収録の歌唱は、曲や伴奏や会場が違っても、現在の演奏会の雰囲気を十分に伝えてくれています。特に、クラシック倶楽部録画収録と演奏会のアヴェ・マリアは、3年違いで、録画収録は演奏会の雰囲気をそのまま持ってきたような印象でした。

4. まとめ

以上のように、同一曲を聴き比べていきますと、演奏家による曲の解釈がよく分り、メディアの違いもよく分かります。このように、演奏会の印象をCDやBS放送録画などで復習すると演奏会の印象をトレースでき、会場や録音条件の違いによる音の違いも分かります。

以上